

かけはしがわ



発行 国土交通省金沢河川国道事務所

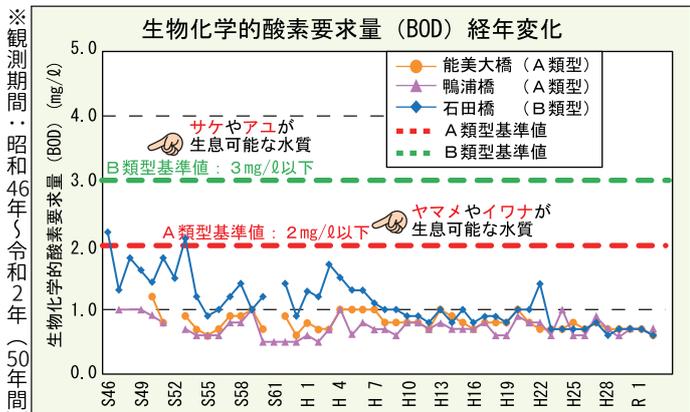
梯川の水質は？

河川有機汚濁を示す代表的な指標として「BOD（生物化学的酸素要求量）」があります。

BODとは、水中の有機物が微生物の働きによって分解される時に消費される酸素の量のことです。

環境基準では、河川の利用目的に応じて類型別に定められています。

梯川では、全調査地点（3地点：石田橋、能美大橋、鴨浦橋）で10年連続で年間の平均的な水質が、BOD1mg/l以下の良好な水質となっています。



環境基準の類型	AA	A	B	C	D	E
BOD	1mg/l以下	2mg/l以下	3mg/l以下	5mg/l以下	8mg/l以下	10mg/l以下
生き物から見た水質	魚が棲める水質			魚はほとんど棲めない		
棲んでいる魚	-	ヤマメ イワナ	サケ アユ	コイ フナ		
生活の中の水質	水道水に使える水質			工業用水として利用（水道水には使えない）		

水質事故の状況は？

令和2年に北陸地方整備局に報告のあった水質事故発生件数は99件あり、その95%は軽油・灯油など油類による流出事故です。事故原因は、家庭や工場など事業場での取扱いミスと原因不明がそれぞれ35件と多く、次に機械の故障が15件となっています。油類の取扱いに注意が必要です。

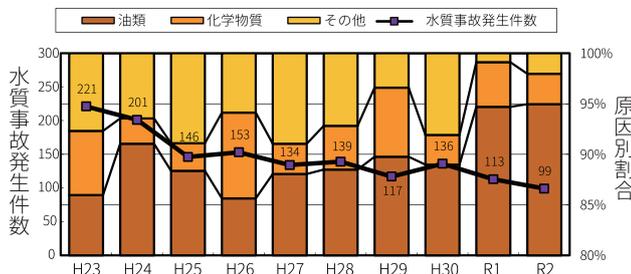
■水質事故原因物質（令和2年）

原因物	発生件数(割合)
油類の流出	94 (95.0%)
化学物質の流出	3 (3.0%)
その他	2 (2.0%)
合計	99 (100.0%)

■原因別発生件数（令和2年）

発生原因	発生件数(割合)
家庭・工場等での取扱いミス	35 (35.3%)
機械の故障	15 (15.2%)
交通事故	7 (7.1%)
不法投棄	2 (2.0%)
その他	5 (5.1%)
原因不明	35 (35.3%)
合計	99 (100.0%)

■過去10年の経年変化



油流出事故を防止しましょう！

冬季は家庭での暖房器具の利用が増えるため、家庭からの油流出事故が多くなります。油流出事故の多くは、ちよつとした油断・不注意から発生しています！

このような油の流出は、周辺環境や農作物に影響を及ぼすだけでなく、周辺住民にも迷惑をかけることとなります。油の取扱いは十分ご注意ください。

家庭から流出する主な原因

①給油中のミス

- ・ホームタンクからポリタンクへの移し換えの際、目を離れたときに油があふれた。
- ・タンクのドレンバルブの閉め忘れで油がもれた。

②配管等の破損

- ・作業中に油等の配管を傷つけた。
- ・点検不足の配管が腐食し、穴が空いていた。



目を離さない!

ホームタンク使用時の注意点

ホームタンクをご利用中の方は、次の4つの点に注意をお願いいたします。

①その場を離れない

灯油を小分けする際には、その場を離れないようにしましょう。

②タンクの定期点検

配管の腐食や破損による流出を防ぐために定期的な点検を行いまししょう。

③落雪に注意する

屋根からの落雪による配管の破損や脱落、タンク自体の転倒に注意しましょう。

④配管の場所に目印をつける

除雪による配管の破損を防ぐために目印を付けておきましょう。

油流出事故が発生したとき、見つけたとき

迷わず電話をかけてください。

小松市環境推進課 0761-24-8067

小松市消防本部 0761-20-1119

※流出場所、油の種類、流出量もお忘れなく。

小学生が水防のお仕事を体験!!

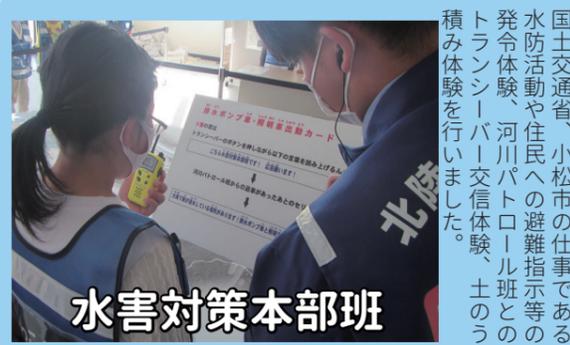
11月4日(木)、小松市立稚松小学校の4年生75名が、梯川手づくり学習館(前川排水機場内)で水防のお仕事体験「かわこくキッズ」を体験しました。

この施設では、子どもたちが『国土交通省かわこくキッズ』に任命され、架空の上司『梯守(か)けはしまる』がモニターから与える『ミッション』を『クリア』していくことで水防にかかわる仕事が体験できます。お仕事体験のあとは、洪水が起きそうなときに「いつ、どこへ、どうやって」避難するかを考えるマイ・タイムラインについて勉強します。

水害対応の仕事を知ること、避難行動への理解を深め、洪水時の行動について子どもたち自身に考えてもらうことが体験学習のねらいです。



モニター映像によりミッションを発令



水害対策本部班

国土交通省、小松市の仕事である水防活動や住民への避難指示等の発令体験、河川パトロール班とのトランシーバー交信体験、土のう積み体験を行いました。



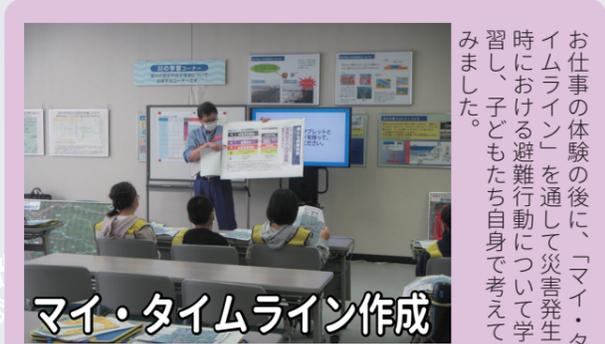
河川パトロール班

水害対策本部班とのトランシーバー交信体験、災害時にはたらく車(パトロール車、排水ポンプ車、照明車)の見学をしました。



前川ポンプ場操作班

前川ポンプ場の役割を学習し、水門ゲートやポンプ操作の模擬排水操作体験を行いました。



マイ・タイムライン作成

お仕事の体験の後に、「マイ・タイムライン」を通して災害発生時における避難行動について学習し、子どもたち自身で考えてみました。

先生から

小松市立稚松小学校
田中伸二先生

施設内の見学や水害からまちを守る防災の仕事の疑似体験、そしてそこに働く人々の役割の理解等、教室での学習をさらに深めるために「梯川手づくり学習館」を訪れました。疑似体験できる3つのコーナーでは、子ども達それぞれが役割を持ち生き生きと取り組んでいました。

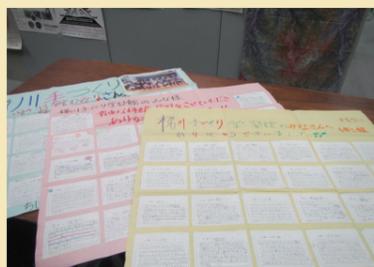
「マイ・タイムラインの作成」では、洪水ハザードマップを見ながら、自身の家族構成に応じてチェックシートに記入しました。本校校区内を流れる1級河川梯川の洪水の歴史を知るとともに、災害時の避難行動を考える素晴らしい学びの機会になりました。

児童から

小松市立稚松小学校
4年1組、2組、3組

お仕事体験をした児童から、学習の振り返りが届きました。この体験を通じて学んだことが上手に書かれています。

前川排水機場3階に掲示しますのでお近くに来た際にはご覧になって下さい。

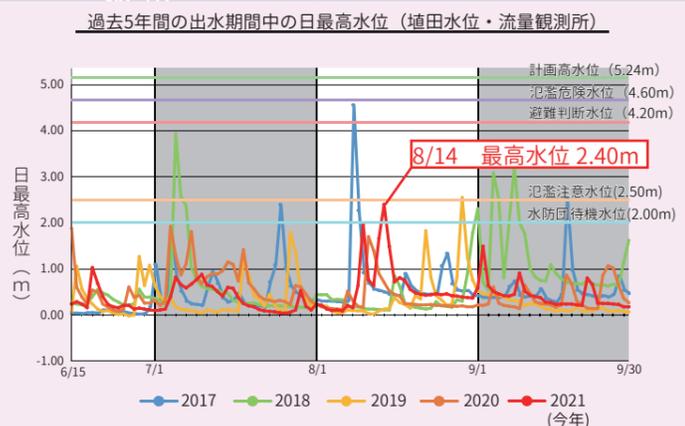


出水期のおそろい

今年の出水期間中(※)に、梯川では、氾濫注意水位に迫る最高水位2.4mの洪水がありました。3年連続で大きな洪水の発生はありませんでした。これから迎える冬季は、洪水の少ない時期となりますが、融雪による洪水発生のおそれもありますので気象警報などが発令された場合は梯川の水位にもご注意ください。水位の情報は、「川の防災情報」から閲覧できます。



川の防災情報: <https://www.river.go.jp/>



※梯川の出水期は6月15日～9月30日です

国土交通省の災害時支援

TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)とは
台風や大豪雨、そして地震や津波、火山の噴火などの大規模自然災害が発生し、地方公共団体だけでは対応が難しい場合などに、被災地へ赴き、地方公共団体を支援する組織です。

具体的には、二次災害の防止や応急復旧のための被災状況調査、災害対応についての技術的助言、災害対策用機械による応急対策など、早期復旧に向けて、地方公共団体を支援します。

最近の活動状況 (令和元年東日本台風(台風第19号) 長野県)



ヘリ調査



リエゾン派遣



排水ポンプ車派遣

主な活動内容

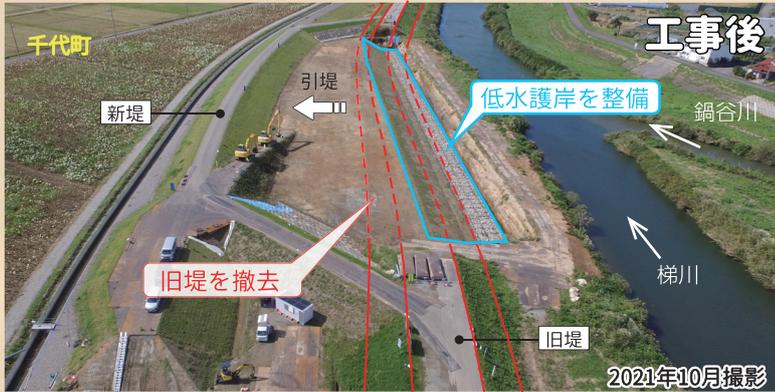
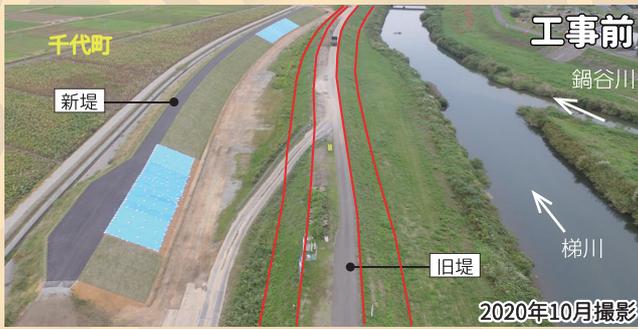
- ◆被災状況調査
- ◆復旧工法、緊急措置の企画・提案、助言等
- ◆排水ポンプ車による緊急排水
- ◆二次災害防止のための搜索機関等への助言
- ◆緊急輸送路確保のための道路啓開、応急復旧
- ◆被災自治体へのリエゾン(情報連絡員)派遣

総合学習や防災教育に「活用ください」

前川排水機場の3階に併設されている「梯川手づくり学習館」には、水害からまちを守る防災の仕事の模擬体験できるコーナーがあります。水害対応の仕事を実験することで、子どもたちの防災に対する意識を高め、また、洪水時に働く人々たちについての理解が深まります。人数や時間帯など、ご都合に合わせてプランが可能です。お気軽にご相談ください。



梯川手づくり学習館(前川排水機場内)
開館時間 平日 9:00 ~ 16:00
入場料 無料
お問合せ 小松出張所 TEL 0761-23-4000
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため完全予約制です。



進んでいます 梯川の工事



千代低水護岸工事が完了しました。
 大雨が降った際に水位上昇が著しい白江大橋（河口から約6km）から荒木田大橋（河口から約9km）までの区間の河川改修を重点的に進める「水の郷こまつ梯川緊急治水対策プロジェクト」が進んでいます。
 梯川と鍋谷川の合流点左岸側の低水護岸工事が完了しました。
 現在は、能美大橋の架け替え工事、佐々木地区、古府地区、荒木田地区で築堤工事などを実施しています。

工事の進捗

現在、以下に示す改修工事が施工中(Ⓐ～Ⓛ)となっています。

○施工中の工事【引き続きご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。】

番号	工事名	工期	受注者
Ⓐ	R2梯川金屋築堤及び小松市道改良他工事	令和3年4月1日～令和4年3月26日	石川建設工業株式会社
Ⓑ	R2梯川一針低水護岸他工事	令和3年4月1日～令和4年2月10日	株式会社 江口組
Ⓒ	R2梯川古府築堤護岸他その1工事	令和3年4月1日～令和4年3月18日	株式会社 吉光組
Ⓓ	R2梯川古府築堤護岸他その2工事	令和3年4月1日～令和4年3月18日	株式会社 丸西組
Ⓔ	R2梯川佐々木築堤護岸他その1工事	令和3年4月1日～令和4年3月11日	株式会社 江口組
Ⓕ	R2梯川佐々木築堤護岸他その2工事	令和3年4月1日～令和4年3月11日	株式会社 吉光組
Ⓖ	R2梯川金屋河道掘削他工事	令和3年4月1日～令和4年3月31日	株式会社 丸西組
Ⓗ	R3梯川荒木田築堤他その1工事	令和3年4月23日～令和4年3月25日	株式会社 吉光組
Ⓛ	R3梯川古府築堤他工事	令和3年8月22日～令和4年3月31日	株式会社 豊蔵組
Ⓜ	R3梯川佐々木地区樋管新築工事	令和3年7月2日～令和4年3月25日	本建設工業株式会社
Ⓨ	R3梯川荒木田築堤他その2工事	令和3年6月17日～令和4年3月31日	株式会社 小山組
Ⓩ	R3梯川能美大橋床版他工事	令和3年7月1日～令和4年3月31日	株式会社 豊蔵組



ご意見・お問い合わせ先

国土交通省金沢河川国道事務所調査第一課 TEL076-264-8800 (代表)
 小松出張所 TEL0761-23-4000

ホームページ <https://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>
 メールアドレス kanazawa-bousai1@hrr.mlit.go.jp
 ツイッター <https://twitter.com/KanazawaBousai1>

広報「かけはしがわ」は、ホームページでもご覧いただけます。なお、ご意見等がございましたら上記のメールアドレスへお送りください。

